

消防職員が取り組むべき課題を発表
令和5年度消防職員意見発表岡山県大会を開催します

県下14消防本部から選抜された消防職員14人が、日ごろの業務を通じての体験、今後の消防・防災への取り組むべき課題等について発表します。

1 日時

令和5年4月14日(金)15時～17時

2 場所

ANAクラウンプラザホテル岡山 1階「曲水」(北区駅元町)

3 内容

- ・主催：岡山県消防長会（事務局：市消防局）
- ・発表時間は1人5分。発表内容や表現力を学識経験者等8人の審査員が審査します。
- ・この大会において最優秀賞に選ばれた2人の職員は、中国支部消防職員意見発表会（令和5年4月28日（金）鳥取県鳥取市）に出場します。
- ・出場者名簿・発表テーマなどは、裏面を参照ください。



4 その他

取材を希望する社は、会場「曲水」前に報道受付を設けていますので、14時45分までにお越しください。

【問い合わせ先】

岡山市消防局 消防企画総務課 堀川・長友 直通086-234-9970 内線3771

発表 順位	所 属	氏 名	発 表 テ ー マ	発 表 要 旨
1	総社市消防本部	轟 幸太	戦わずして勝つ	安全安心なまちづくりのため、予防業務に「戦わずして勝つ」ための3つの方法を取り入れることを提案する。
2	笠岡地区消防組合消防本部	舘上 衛	誘導手すり	火災避難の際、「何かを触る感覚」が重要になります。避難口の方向を示す誘導手すりを導入し、新たな避難方法を提案します。
3	真庭市消防本部	若狭 阿喜人	楽しく身につく防災意識	楽しい記憶は残りやすい。防災教育を楽しく学ぶことができればその記憶を強く残すことができるのでは？そんな思いから子供向けの防災教育を見直しました。
4	津山圏域消防組合消防本部	前田 晃希	あなたを導く緑のひかり	子どもたちが学校教育で誘導灯を学ぶことで、有事の際、自主的に避難できるよう、「誘導灯マップ」の作製を提案します。
5	井原地区消防組合消防本部	佐藤 文哉	身近な救急スキル	救急隊の救命活動には限界があるため、市民の協力を得て、一人でも多くの命を救える世の中にしたいと思います。
6	倉敷市消防局	嶋田 大志	伝える力	消防といえば現場活動のイメージが強いが、予防業務の経験から得た自らの学びと、これからの予防行政に対する思いを伝えたい。
7	岡山市消防局	渡邊 実	岡目八目 ～見えない敵と戦うために～	コロナ禍の状況下で出動する救急隊。傷病者やその家族は、気付くことができない見えない敵。救急救命士が考えるその八目先とは。
8	赤磐市消防本部	山中 明日香	小学生と一緒に	小学生と一緒に地域住民の大切な命を守っていきたいという思いから、新たな3つの方策を提案します。
9	東備消防組合消防本部	有吉 彩華	Fire fighter grow with systemの導入について	消防士のハラスメント根絶を目指し、先輩職員と後輩職員が相互に成長できる教育指導体制の確立を提案する。
10	高梁市消防本部	寺井 雅人	伝える言葉	人に何かをしてもらった時、「ありがとう」という言葉を伝えていますか？たった一言ですが、相手の心を動かす力があります。
11	瀬戸内市消防本部	井上 真利	ちいさなバイスタンダー	救命講習だけでは救命処置の習得は困難です。救命処置を身近な技術にする為に「小学生バイスタンダー育成プラン」を提案します。
12	美作市消防本部	石田 尚也	消防職員10年目	職場全体のレベルアップのために、訓練計画を作成し実行していくことの重要性を伝えます。
13	玉野市消防本部	川人 直輝	地域のヒーロー	地域防災力の鍵を握る消防団員数の減少を食い止めるため、消防団の認知度向上と地域住民の消防団加入促進の強化を提案します。
14	新見市消防本部	仲田 凌	あなたには守りたいもの がありますか？	関係者に査察の目的を理解してもらうことで査察のイメージアップを図り、関係者とともに生命、身体、財産を守っていききたい。